



発行 青森市横内市民センター
〒030-0132 青森市横内字亀井 28-2
TEL 017-738-8723
FAX 017-738-8726

横内市民センターまつり

盛大に開催 11月3日(日)



たくさんのスタッフに支えられ、イベント満載のセンターまつり大いに賑わう

展示コーナーや軽食販売、ゲームコーナー等の各イベントスタッフは、実に楽しそうな笑顔で、センターまつりの来場者を迎える準備を進めていました。

9時半、開会式を知らせる館内放送が入り、体育館ステージで館山義光横内市民センターまつり実行委員長の「晴天に恵まれました。まつりを大いに楽しんでください」という挨拶で、センターまつりがスタートしました。

横内小・横内中・うとうの園・市民大学・各クラブ・地域住民の作品展示、軽食販売、喫茶コーナー、陶芸作品展示販売、ゲームコーナー、バザー、血圧測定等のイベントが盛りだくさん。来場者は、館内をじっくりと見て回っていました。軽食の食券販売枚数は、1,550枚に達し、芸能発表は、アンコールが出るほどでした。最後に、体育館にいる全員で「横内音頭」を踊って、まつりが盛況のうちに終了しました。

芸能発表から

多くの催しの中から、一部だけになりますがご紹介します。



太極拳



レクダンス



新体操



バレエ



舞踊



アカペラ歌唱



展示発表から



横内小学校 児童の作品



横内中学校 生徒の作品



クラブの作品



市民大学の作品

多くの来場者で賑わったまつり会場



晴天に恵まれ、多くの地域の皆さんがセンターまつりに訪れ、楽しんでいる様子が見られました。運営に携わるスタッフの皆さんの活気ある動きがセンターまつりを盛り上げていました。

3年目の横内ねぶたの運行に向けて化粧直し

一昨年、横内ねぶたが地域の大切な祭りとして復活し、今年も9月22日（日）に横内地区を練り歩きました。これに先立って、これまで運行してきたねぶた「桃太郎」が、3年目を迎え破れている箇所が見られてきたため修復することになりました。そこで、地域の方々にも横内ねぶたをより身近に感じ、愛着をもってもらうよう、青森中央学院大学7号館1階フリースペースを会場に、ねぶた師の立田龍宝さんを講師として、親子（小学生）、留学生16人が参加し、地域力アップ講座「横内ねぶた紙貼り体験」が開催されました。

目配りしながら適宜アドバイスする立田さん

立田さんによる紙貼りの手順やポイントを実際に見せて見ながらの指導を、参加者は真剣に聞いていました。ポイントは、ボンドをたっぷり付け、まんべんなく針金の部分に塗ることです。

破れている箇所が結構あるので、参加者は1か所に固まらずに、それぞれ自分が貼しやすい箇所を選んで作業に取り掛かりました。立田さんは作業の進み具合を見ながら、個別にアドバイスをしていました。

ねぶた師の直接の指導に感激!!

ねぶた師から直接紙の貼り方を指導してもらう機会はめったにありません。ねぶた師になりたいという紙貼り体験に3年連続参加している子どももいて、参加者が真剣な表情で立田さんから説明を聞いていたのが印象的でした。



ねぶた師になった気分です

市民センターから

がっばら餅の由来は「がっばらど〇〇する」

津軽地域で農作業の合間のおやつとして食べられていた「のりかすもち」。元々は、アイロンがけに使用した自家製「米糊」の残りを無駄にしないために生まれました。その「のりかすもち」を作る途中の工程が、「がっばらど〇〇する」ため別名「がっばら餅」とも。今では自家製米糊は使わなくなったのもあり、「がっばら餅」呼びが主流に。

ちなみに、語源となった調理途中の工程は、混ぜた材料をフライパンなどに「がぱっ」と一気に移して焼く・フライパンに「がっばら」ど生地を広げる・フライパンで「がっばら」と裏返す等、津軽弁の「がっばら（一気に、勢いよく）」が由来と言われています。



生活学習 お勧め講座・イベントのご案内! (1~2月)

～寒仕込み かんたんみそ作り～

開催日：1月25日（土）

対象：18歳以上

講師：アロマとハーブと石けんの教室さぢ
主宰 高村 智子

会場：調理室

定員：10名

参加費：1,000円

準備物：エプロン、三角巾、布巾、手拭きタオル、筆記用具、持ち帰り用袋



～千代紙で作るお雛様～

開催日：2月8日（土）

対象：18歳以上

講師：手芸愛好家 嶋田 寿美子

会場：大会議室

定員：10名

参加費：500円

準備物：はさみ



編集後記

第3号では、市民センターまつりの様子を一面で紹介しました。芸能発表や展示された作品はレベルが高く、学びの質の高さを感じます。取材を通して、学び続けることがいかに大切かを感じました。市民の皆様の学びの様子を今後とも様々な形で情報発信していきたいと思ひます。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F

青森市生涯学習推進員室

TEL 017-734-0164（内線36）

横内市民センター担当：須藤、横内